



北海道大野農業高等学校

果樹専攻班

北海道北斗市向野2丁目26番1号

持続可能な果樹生産を目指して
～環境に配慮した果樹生産～



地球温暖化抑制に向けて果樹生産で貢献できることとして、剪定枝によるバイオ炭の製造試験に取り組んでいます。バイオ炭に含まれる炭素は難分解性であり、土壌中に炭素が貯留することにより二酸化炭素を削減し、気候変動対策に貢献できます。現在は道南農業試験場の御指導のもと、バイオ炭による作物の生育試験を行っています。また、地域企業と連携した商品開発や、情報発信・啓発活動、各種大会への参加、国際交流等により、道南農業の活性化と地域振興を目指しています。今後は、温室効果ガス削減の見える化ラベルの取得や、バイオ炭を施用して栽培した果物での商品開発を行い、消費者や地域を巻き込んだ脱炭素化社会の実現を目指します。